

**2012 年度 超電導応用研究会
第 1 回超電導応用研究会シンポジウム**

JAXA で運用又は開発中の科学天文衛星では、赤外線検出器を初めとしてそれ自身を冷却する 100mK 級断熱消磁冷凍機などに超電導技術を利用しています。2012 年度の第 1 回超電導応用研究会シンポジウムでは、“JAXA における衛星搭載超電導技術の進展と将来展望”と題して現在開発中の科学天文衛星に焦点を当てて衛星搭載超電導技術の講演および見学を計画しています。

記

テーマ： JAXA における衛星搭載超電導技術の進展と将来展望

日時： 2012 年 6 月 6 日（水曜日） 13:30－17:30

場所： JAXA, 相模原キャンパス A 棟 2 階大会議場
〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1

交通案内： 淵野辺駅から JR 横浜線「淵野辺駅」南口下車→神奈川中央交通バス（2 番乗り場）「淵 36 または淵 37 青葉循環淵野辺駅南口」行き「市立博物館前」下車または徒歩（20 分）
(http://www.jaxa.jp/about/centers/sagamihara/traffic_j.html)

参加費：（資料代）2,000 円

なお、懇親会（18:00～20:00、費用別途 ～4000 円（TBR））を行う予定です。奮ってご参加ください。

プログラム：

13:30－13:40 開会／歓迎挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・超電導応用研究会委員長

13:40－14:00 JAXA における衛星搭載超伝導技術の開発の概要・・・・・・・・満田和久（JAXA）

14:00－14:30 衛星搭載断熱消磁冷凍機の開発・・・・・・・・篠崎慶亮（ARD, JAXA）

14:30－15:00 X 線分光検出器の研究開発（TES マイクロカロリメータ, SQUID）・・竹井 洋
（ISAS, JAXA）

15:00－15:30 SPICA 衛星搭載赤外線検出器 SAFARI の概要・・・・・・・・土井靖生
（東大）

15:40－17:15 見学 衛星試験設備（衛星組み立てクリーンルーム、環境試験設備等）
MEMS クリーンルーム、X 線の低温実験室
赤外線グループ低温実験室等

17:15－17:30 質疑および閉会挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・超電導応用研究会委員長

オーガナイザ： 満田和久（JAXA）、木村誠宏（KEK）

※ ご参加頂ける方は、5/30（水曜日）までに下記宛ご登録をお願い致します。

（1）参加者氏名、（2）所属、（3）電話番号と e-mail アドレス

問合せ・事前登録連絡先： KEK 木村誠宏（scap2012@ml.post.kek.jp）

2005～2008 年度の超電導応用研究会シンポジウム論文集 CD-ROM を販売しています（各年度 2,000 円で送料込み）。問合せ先：低温工学協会事務局 TEL：03-3818-4539, E-mail：LDJ04246@nifty.com